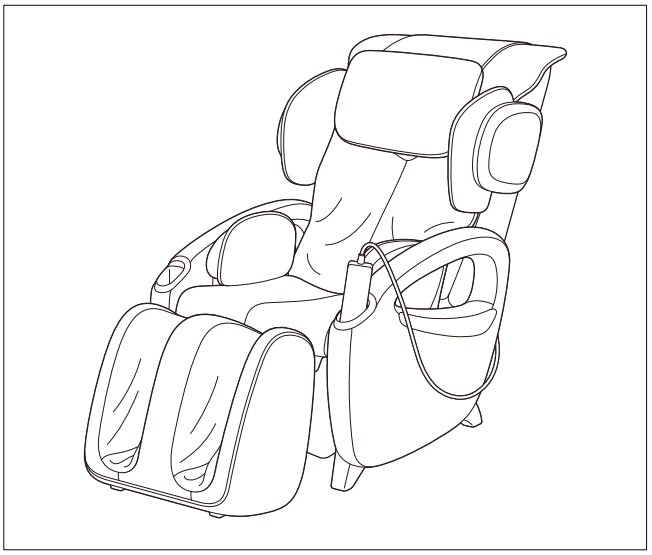
保管用

保証書付

THRIVE

くつろぎ指定席
マッサージチェア　CHD-5536

取扱説明書



このたびはお買い上げいただき、ありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに保管してください。

もくじ

- 安全上のご注意……1～3
- 各部の名称とはたらき……4・5
- マッサージの前に……6・7
- 使用方法……7～10
- 使い終ったら……11
- 使用上のご注意……11
- お手入れについて……11
- 保管について……12
- 故障かなと思ったら……12
- 愛情点検について……13
- 仕様……13
- アフターサービスについて…14・15
- メモ……16・17
- 無料修理規定……18
- 保証書……裏表紙

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」、「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ **警告**	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠ **注意**	人が損害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

絵表示の例

	⃠記号は、**「禁止」**の行為を示しています。(左図の場合は分解禁止)
	●記号は、行為を強制・指示するものです。(左図の場合は電源プラグを抜く)

●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告

 強制	医師の治療を受けているときや次の人は必ず医師に相談のうえ使用する。 ●ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ●悪性腫瘍のある人　●心臓に障害のある人 ●妊娠中や出産直後の人 ●糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ●皮膚に創傷のある人　●安静を必要とする人 ●体温38℃以上の有熱期にある人(倦怠感、悪寒、血圧変動など急性炎症症状の強い時期や衰弱しているときなど) ●骨粗しょう症の人、脊椎の骨折、捻挫、肉離れなど、急性[疼痛性]疾患の人 ●背骨に異常がある人、曲がっている人 ●かつて治療を受けたところ、または疾患部へ使用する人 ●本機を使用しても効果がみられない人 ●その他医療機関で治療中の人 守らないと事故や体調不良をおこすおそれがあります。
	使用前に必ずマッサージ機構部の張地が破れていないか確認する。 また、その他の部分にも破れがないか確認する。 (どんなに小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。) 守らないとけがや感電のおそれがあります。
	背もたれ、フットレストの出し入れをするときは、必ず周囲に人やペットがいないことを確認する。 またフットレストの下に足や手、身体を入れない。 守らないと事故やけがのおそれがあります。
	交流100Vで使用する。 守らないと火災や感電の原因になります。
	電源プラグにホコリが付着しないよう定期的に掃除する。 守らないとホコリの付着・湿気などで絶縁不良になり漏電火災のおそれがあります。
 禁止	次の人は使用しない。 医師からマッサージを禁じられている人。(例:血栓(塞栓)症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症[皮下組織の炎症を含む]など) 症状を悪化させるおそれがあります。

 禁止	子供だけで使わせたり、自分で操作できない人に使わせない。 子供に本機で遊ばせない。また、幼児の手の届く範囲では使用しない。 事故やけが、故障のおそれがあります。
	強く押しつけて使用しない。 皮膚や筋肉を痛める原因になります。
	本体の上に立ったり、座面以外の場所に座らない。 転倒による事故やけが、故障のおそれがあります。
	背クッションをはずして使用しない。 事故やけがのおそれがあります。
	電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 電源コードや電源プラグが破損した場合は、お買い上げ販売店またはお客様ご相談センターに修理を依頼する。 そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。
	電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、本体に巻きつけたりしない。 また、重いものをのせたり、熱器具に近づけて使用しない。 感電や火災の原因になります。
 分解禁止	絶対に分解や修理、改造をしない。 発火や異常動作をして、けがをするおそれがあります。

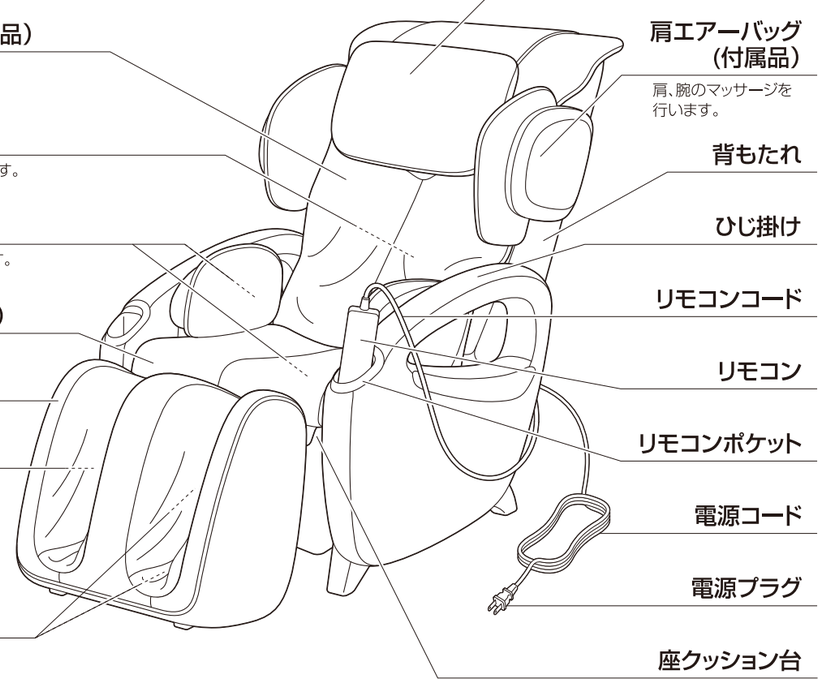
⚠ 注意

 強制	1回の使用時間は15分以内にする。また、一箇所への連続使用は3分以内にする。 守らないと逆効果やけがのおそれがあります。
	もみ玉の位置を確認したうえで、ゆっくり座る。 身体をまっすぐにして、首および背骨が左右のもみ玉の間にくるようにする。 守らないと事故やけがのおそれがあります。
	首の周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意し、過度に強いマッサージをしない。 守らないと逆効果やけがのおそれがあります。
	エアーチューブ内や肩エアージョイントおよび肩エアージョイント受け内にホコリなどを入れない。 守らないと異音発生などの故障の原因になります。
	座らない状態でエアーマッサージを動作しない。 守らないとエアーバッグの耐久性が低下するおそれがあります。
	肩エアーバッグがふくらんだ状態で身体を前方向に大きく動かさない。 守らないと肩エアーバッグがはずれて、けがをするおそれがあります。
	使用中、身体に異常を感じたときはただちに使用を中止し、医師に相談する。 守らないと事故や体調不良をおこすおそれがあります。
	水平な場所で使用する。 守らないと本体が倒れて事故やけがのおそれがあります。
	畳やフローリングなど傷つきやすい床の上で使用する場合は、マットなどを敷く。 守らないと床が傷つくおそれがあります。
	移動するときは背もたれ、フットレストを収納した状態で持ち上げて移動する。 その際、背もたれやフットレストは持たない。 守らないと転倒による事故やけが、また床が傷つくおそれがあります。
	使用後は電源スイッチを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜く。 守らないと子供のいたずらによる事故やけがのおそれがあります。
	電源プラグを抜くときは、接続部に無理な力をかけないよう、必ず電源プラグを持って引き抜く。 守らないと感電やショートのおそれがあります。
	故障が見つかったら、すぐに使用を止め、電源プラグをコンセントから抜く。 守らないと事故やけがのおそれがあります。

禁止	次のようなときは使用しない。 ● 疲労が激しいとき　● 酒に酔っているとき　● 湿疹が生じているとき 体調不良をおこすおそれがあります。
	食前、食後の1時間は使用しない。 体調不良をおこすおそれがあります。
	素肌では使用しない。 けがのおそれがあります。
	マッサージ以外の目的に使用しない。また、頭、胸、腹、骨部（ひじ、ひざなど）へは使用しない。 事故やけがのおそれがあります。
	機構部や背もたれ、座クッションとフットレストの間に足や手、身体を入れない。 事故やけがのおそれがあります。
	もみ玉へ無理な力をかけたり、長時間の連続使用はしない。 安全装置が働き動作が止まることがあります。
	他の治療器具と同時に使用しない。 体調不良をおこすおそれがあります。
	使用中は眠らない。 事故やけがのおそれがあります。
	背もたれ、フットレストを出した状態で座ったり降りたりしない。 転倒による事故やけがのおそれがあります。
	人または物をのせたまま移動しない。 転倒による事故やけがのおそれがあります。
	ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。 また、ホットカーペットなどの暖房器具の上で使用しない。 火災のおそれがあります。
	アクセサリーなどの硬いものをつけて使用しない。 機構部に接触してけがのおそれがあります。
	ポケットの中にものを入れて使用しない。 エアーバッグに接触して事故やけが、故障のおそれがあります。
	使用中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを切らない。 けがのおそれがあります。
	お手入れの際はシンナー、ベンジン、アルコール、熱湯は使用しない。 変色･変形の原因になります。
	アース線はガス管、電話線、避雷針、水道管（途中がプラスチック）などに接続しない。 感電や火災･事故の原因になります。
	水などをこぼしたり、ぬれた身体で使用しない。 感電やショート、故障の原因になります。
水場使用禁止	浴室など湿度の高い場所では使用しない。 感電や故障の原因になります。
アース線をつける	アースを確実に取り付ける。 守らないと故障や漏電のときに感電のおそれがあります。
電源プラグを抜く	使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。 守らないとホコリの付着･湿気などで絶縁不良になり、漏電火災のおそれがあります。
	お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手でプラグにふれない。 守らないと感電ややけどのおそれがあります。
	停電のときはただちに電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグを抜く。 守らないと停電復帰時に事故やけがのおそれがあります。

各部の名称とはたらき

本　体



ヘッドレスト（付属品）
マッサージするときは後ろに回してください。

肩エアーバッグ（付属品）
肩、腕のマッサージを行います。

背もたれ

ひじ掛け

リモコンコード

リモコン

リモコンポケット

電源コード

電源プラグ

座クッション台

背クッション（付属品）
はずさないでください。

もみ玉
背中全体のマッサージを行います。

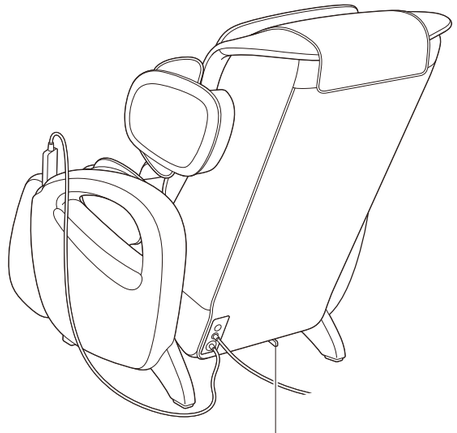
座エアーバッグ
腰、お尻のマッサージを行います。

座クッション（付属品）

フットレスト

もみボード
脚部のマッサージを行います。

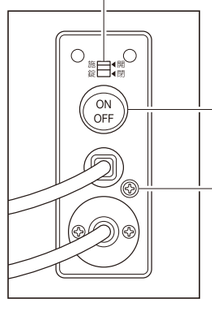
突起ローラー
たたきマッサージを行います。



ストッパー
押し上げると背もたれを前に倒すことができます。

施錠スイッチについて

施錠スイッチが「閉」のとき、電源スイッチはロックされ、「ON」に切替できません。
施錠スイッチが「開」のとき、電源スイッチのロック解除となり、「ON」･「OFF」の切替ができます。
また、ご使用後は電源スイッチを「OFF」、施錠スイッチを「閉」にしてください。



施錠スイッチ
ご使用後は「閉」にしてください。

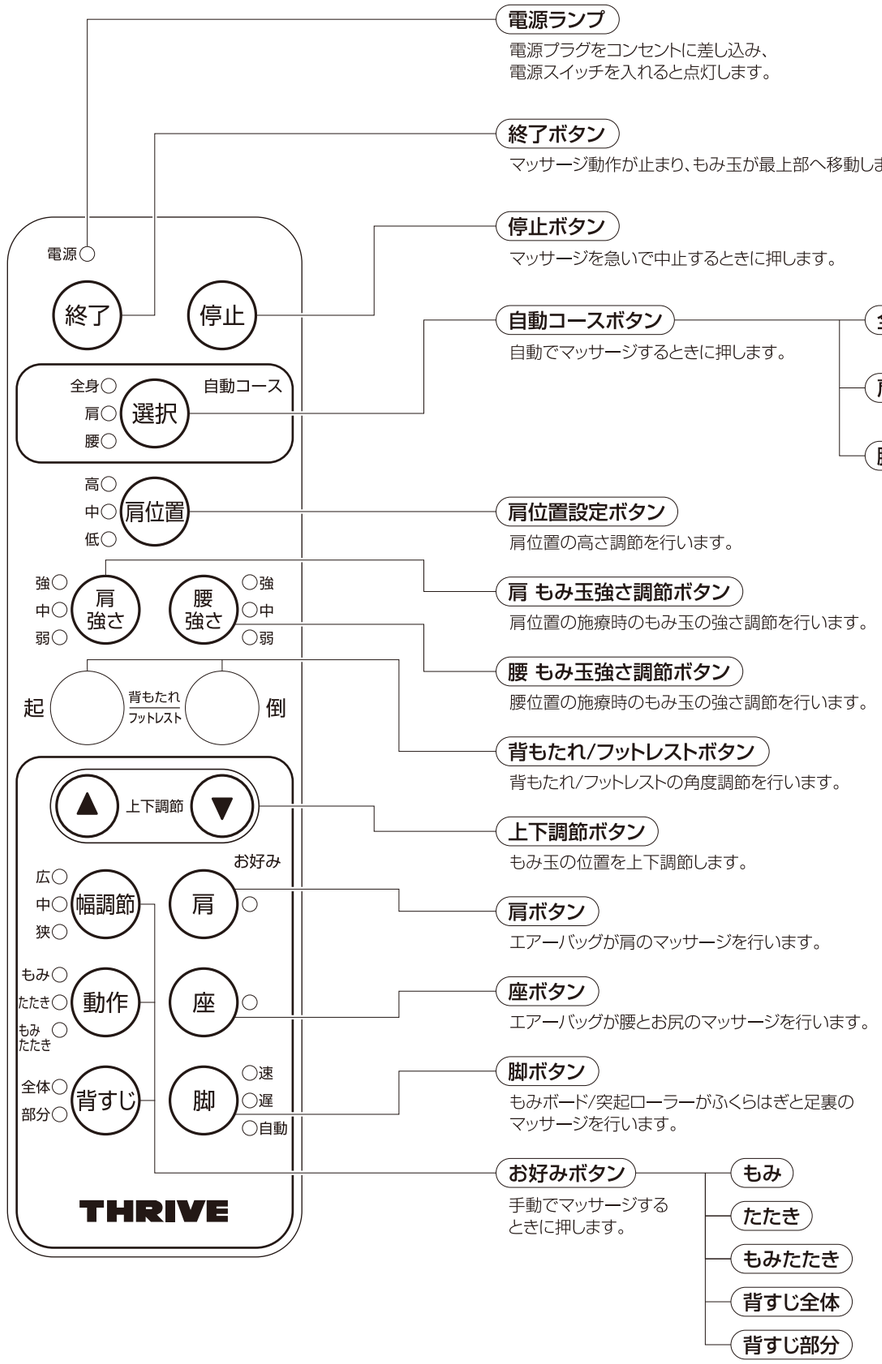
電源スイッチ
ご使用後は「OFF」にしてください。

アース用ネジ

●付属品は必ず本機に同梱されているものをお使いください。

各部の名称とはたらき

リモコン



電源ランプ
電源プラグをコンセントに差し込み、
電源スイッチを入れると点灯します。

終了ボタン
マッサージ動作が止まり、もみ玉が最上部へ移動します。

停止ボタン
マッサージを急いで中止するときに押します。

自動コースボタン
自動でマッサージするときに押します。
- 全身コース
- 肩コース
- 腰コース

肩位置設定ボタン
肩位置の高さ調節を行います。

肩 もみ玉強さ調節ボタン
肩位置の施療時のもみ玉の強さ調節を行います。

腰 もみ玉強さ調節ボタン
腰位置の施療時のもみ玉の強さ調節を行います。

背もたれ/フットレストボタン
背もたれ/フットレストの角度調節を行います。

上下調節ボタン
もみ玉の位置を上下調節します。

肩ボタン
エアーバッグが肩のマッサージを行います。

座ボタン
エアーバッグが腰とお尻のマッサージを行います。

脚ボタン
もみボード/突起ローラーがふくらはぎと足裏の
マッサージを行います。

お好みボタン
手動でマッサージする
ときに押します。
- もみ
- たたき
- もみたたき
- 背すじ全体
- 背すじ部分

マッサージの前に

組み立て方

1.背もたれを矢印の方向に「カチッ」と音がするまで起こしてください。

2.肩エアーバックのエアージョイントを背もたれ側面の肩エアージョイント受けに「カチッ」と音がするまで差し込み接続してください。
肩エアージョイント受けの2本の金属部から2回の「カチッ」音がすることを確認してください。

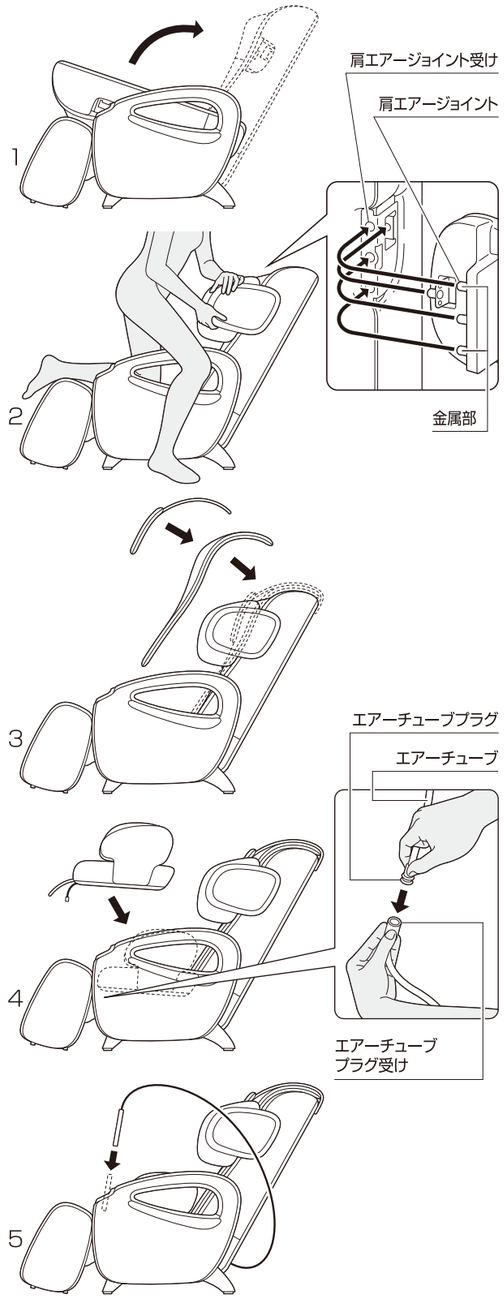
> 左右のエアーバッグを間違えないようにご注意ください。
> 肩エアージョイント、肩エアージョイント受けのグリスを拭き取らないでください。
> また、衣服や椅子にグリスが付着しないようにご注意ください。
> 肩エアージョイント、肩エアージョイント受けにホコリなどを入れないでください。
> 異音発生などの故障の原因になります。

3.背クッションを背もたれにセットしてください。
ヘッドレストを背クッションにセットしてください。

4.座クッションのファスナーとひじ掛けのファスナーをセットしてください。
座クッションのファスナーとフットレストのファスナーをセットしてください。
座クッション裏側のエアーチューブプラグと座クッション台下のエアーチューブプラグ受けを接続してください。
（フットレストを上げると接続作業が容易になります。）

> エアーチューブ内にホコリなどを入れないでください。
> 異音発生などの故障の原因になります。

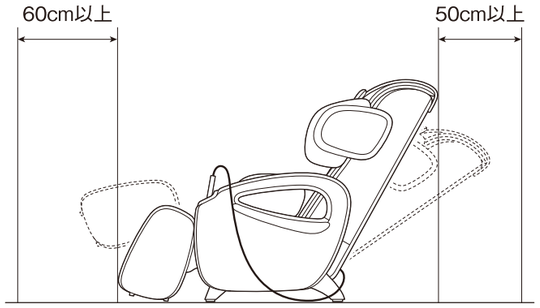
5.リモコンをリモコンポケットにセットしてください。



⚠注意
椅子の乗り降りは必ず、フットレストが完全に下りた状態で行う。
守らないと転倒による事故やけが、故障のおそれがあります。

設置のしかた

- ●背もたれの後ろに50cm以上、フットレストの前に60cm以上のすき間をあけて水平な場所に設置してください。
- ●ホットカーペットなどの暖房器具の上に設置しないでください。
- ●直射日光が長時間あたるところに設置しないでください。
  合成皮革が変色や変質するおそれがあります。
- ●床を傷つけますので、本体の下にマットなどを敷いてください。
- ●重量物ですので必ず2人で運んでください。
- ●移動するときは、ひじ掛けの下を持ち（背もたれやフットレストは持たないでください。）移動してください。



水平な場所

アースについて

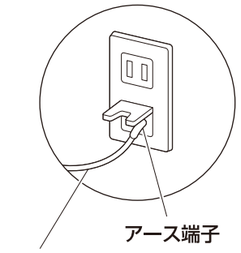
- ●アース線を本体のアース端子（ネジ）と電源コンセントのアース端子に取り付けてください。

電源コンセントにアース端子がない場合

- ●お買い上げの販売店、電気工事店に相談しアース工事（D種〈第三種〉接地工事）をしてください。
  （アース工事費は本製品の価格には含まれておりません）

取り付けてはいけないところ

- ●ガス管……爆発や引火のおそれがあります。
- ●電話線や避雷針…落雷のとき、感電や発火のおそれがあります。
- ●水道管……途中からプラスチックの場合はアースになりません。



（銅線（直径1.6mm）をお買い上げの販売店でお求めください。）

ご使用前の確認

- ●電源コードは確実に接続されているか確認してください。
- ●スイッチが正しく動作するか確認してください。

⚠警告	使用前に必ずマッサージ機構部の張地が破れていないか確認する。 また、その他の部分にも破れがないか確認する。 （どんなに小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。） 守らないとけがや感電のおそれがあります。

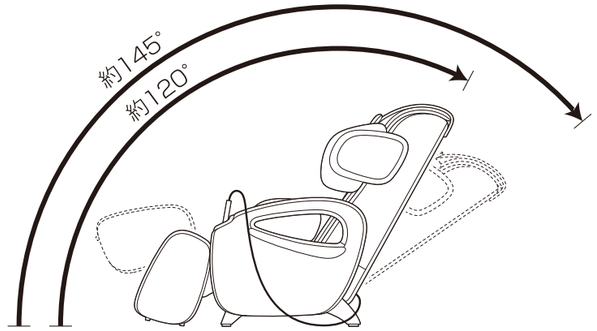
使用方法

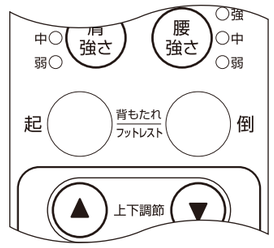
電源の入れ方

1.電源プラグを差し込む前に、電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
2.電源プラグをコンセントに差し込んでください。
3.施錠スイッチを「開」にしてください。
4.電源スイッチを「ON」にしてください。リモコンの電源ランプが点灯します。

背もたれとフットレストの角度調節

背もたれ/フットレストボタンを押すと、背もたれと連動してフットレストが上下します。
リクライニング角度は床面に対して約120°から約145°の間で調節できます。





肩位置の設定

1.深く腰かけ、頭を背クッションにつけて、ゆったりもたれてください。

2.●お好みコースをお選びの場合は、
動作ボタンを押す前に（肩位置）を押してください。
もみ玉が上下に移動して肩位置を5段階で設定します。

ご使用ごとに肩位置の設定が必要です。

●自動コースをお選びの場合は、肩位置検出センサーが自動で肩位置を検出します。

自動コースボタンを押すと肩位置の検出を開始します。
肩位置検出中はランプが点滅して、肩位置が決定されると点灯にかわります。

肩位置を変更する際は（肩位置）を押せば手動でも高さを調節することができます。

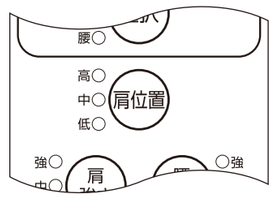
肩位置検出中は背クッションにしっかり頭をつけてください。
また、肩位置情報をリセットする場合は（終了）を押してください。

3.特に背の低い人はクッションなどで高さを調節してください。

4.もみ玉が適切な位置に当たらないときは、
身体をずらして調節してください。

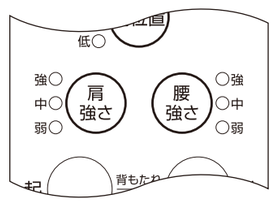
肩位置	段階	点灯ランプ 高	中	低
上	1	●		
	2	●	●	
	3		●	
	4		●	●
下	5			●

肩位置5段階と
点灯ランプの関係



もみ玉の強さ設定

肩および腰の施療時に、もみ玉の強さ調節を3段階に設定します。



全身マッサージ

自動コース

1.施療部を効果的にマッサージするようにプログラムされた
3種類の自動コースからお選びいただけます。

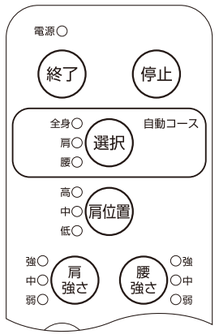
●自動コースには肩、座および脚マッサージは含まれていません。

動作するには（肩）（座）（脚）ボタンを押してください。

2.マッサージをやめたいときに（終了）を押すと、マッサージ動作が止まり、

マッサージを急いで中止したいときに（停止）を押すと、全ての動作が止まります。

●刺激が強過ぎるときはタオルなどをあてがい、もみ玉の感触を調節してください。



背すじマッサージ

手動コース

1.単独動作は、［もみ］［たたき］［もみ たたき］［背すじ 全体］［背すじ 部分］

複合動作は、［もみ］＋［背すじ 全体］　［もみ］＋［背すじ 部分］
［たたき］＋［背すじ 全体］　［たたき］＋［背すじ 部分］
［もみ たたき］＋［背すじ 全体］　［もみ たたき］＋［背すじ 部分］

どちらかの動作を停止させて単独動作に切り替えることができます。

2.単独および複合の［背すじ 全体］以外の動作をお選びの場合は

上下調節（▲）（▼）を押してもみ玉の高さを調節してください。

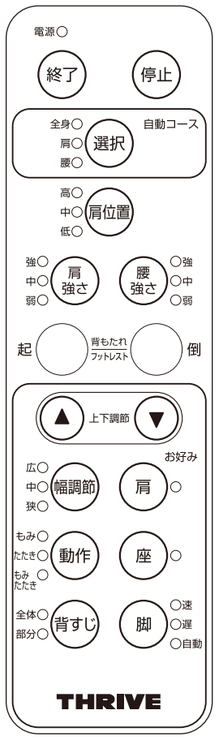
上下調節（▲）を押している間、もみ玉が移動します。
上限まで上がると止まります。

上下調節（▼）を押している間、もみ玉が移動します。
下限まで下がると止まります。

3.マッサージをやめたいときに（終了）を押すとマッサージ動作が止まり、

マッサージを急いで中止したいときに（停止）を押すと、全ての動作が止まります。

●刺激が強過ぎるときはタオルなどをあてがい、もみ玉の感触を調節してください。



マッサージの種類と調節

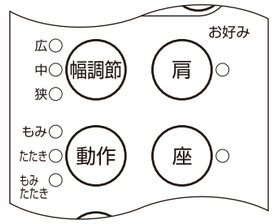
動　作	肩位置調節	上下調節	幅調節
もみ	○	○	―
たたき	○	○	○
もみたたき	○	○	―
背すじ全体	○	―	○
背すじ部分	―	○	○
もみ＋背すじ全体	○	―	―
もみ＋背すじ部分	―	○	―
たたき＋背すじ全体	○	―	○
たたき＋背すじ部分	―	○	○
もみたたき＋背すじ全体	○	―	―
もみたたき＋背すじ部分	―	○	―

肩・座エアーマッサージ

（肩）（座）ボタンを押してください。
エアーバッグが加圧、減圧をくり返し動作します。
［肩エアーバッグ］は肩を、［座エアーバッグ］は腰とお尻を
効果的にマッサージします。

●たたき、もみたたき動作中、肩エアーバッグは膨らみません。

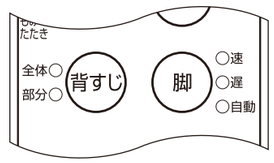
⚠注意　座らない状態でエアーマッサージを動作しない。
守らないとエアーバックの耐久性が低下するおそれがあります。



脚マッサージ

（脚）ボタンを押すごとに、［速ー遅ー自動ー止］の順番に切り替わります。
［自動］はもみ運動、しぼりあげ運動、静止状態をくり返してマッサージします。

●もみボードが適切な位置に当たらないときは、背もたれを倒したり
体をずらして調節してください。
●刺激が弱いときはタオルなどをあてがい、もみボードの感触を調節してください。



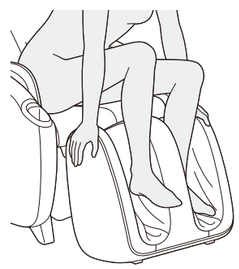
オートタイマーについて

使い過ぎや切り忘れを防止するため、動作開始から約15分で自動的に止まります。

停電時のご注意

使用中に停電になりもみボードが閉じた状態で停止した場合は、フットレストを両手で押さえて片脚ずつ抜き出してください。

また、停電復帰時の事故やけがを防止するため、電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。



使い終ったら

1.(終了)を押してマッサージ動作を止めてください。

2.背もたれ/フットレストが出た状態の場合は、

(起)ボタンを押して背もたれ、フットレストを収納してください。

3.電源スイッチを「OFF」、施錠スイッチを「閉」にしてください。

4.電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠注意	椅子の乗り降りは必ず、フットレストが完全に下りた状態で行う。 守らないと転倒による事故やけが、故障のおそれがあります。

使用上のご注意

合成皮革が変色や変質するおそれがあります。
長くお使いいただくために次の使用にご注意ください。

- 風呂あがりなど、体が汗ばんだ状態で使用しないでください。
- 整髪料や化粧品などを接触させないでください。
- ビニール製品や壁紙に長時間接触させないでください。

お手入れについて

本体

- 柔らかい乾いた布でふき取ってください。
- 汚れがひどい場合は、ぬるま湯にうすめた中性洗剤を含ませた布をよくしぼってからふき、仕上げに乾いた布で水分をふき取ってください。

布部分

- ぬるま湯にうすめた中性洗剤を含ませた布をよくしぼってからふき取ってください。
- 仕上げに水を含ませ、よくしぼった布でふき取ってください。

リモコン

- 柔らかい乾いた布でふき取ってください。

次のお手入れのしかたは合成皮革が変色や変質するおそれがあります。

- シンナー、ベンジン、アルコール、熱湯を使用する。
- ドライヤーで急激に乾燥させる。
- アイロンがけをする。

保管について

- 電源プラグをコンセントから抜き、アース線を取りはずしてください。
- 汚れやホコリを取り、湿気が少なく直射日光があたらない場所に保管してください。

故障かなと思ったら

機器に故障が発見された場合は使用をただちに中止し、電源を切り、お買い上げ販売店または
お客様ご相談センターに点検、修理を依頼してください。

症　　状	調べるところ
●もみ玉と布がすれる音 ●張地とその他がすれる音 ●マッサージ動作時のモーター音 ●エアーマッサージ中の加圧および減圧の音 ●背もたれ/フットレストボタン、上下調節ボタン使用時のタイムラグが大きい	●構造上のもので機能などに影響はありません
●もみ玉が止まる	●無理な力がかかっていませんか 下記「安全装置について」を参照
●エアーバッグから異音がする	●エアーチューブ内や肩エアージョイントおよび肩エアージョイント受けにホコリなどが入っていませんか
●エアーマッサージの加圧をしない、または弱い	●肩エアージョイント、エアーチューブが完全に接続されていますか
●動作しない	●電源プラグが抜けていませんか ●電源スイッチが切れていませんか ●オートタイマーが働き停止状態になっていませんか

症　　状	直し方
●動作せずリモコンのランプが点滅する	●電源プラグを差し直してください （外来雑音による、誤動作が考えられます）
●連続使用後にマッサージが止まる （リモコンランプは点灯している）	●モーターの温度上昇のため、安全装置が働いています しばらく本体を休ませて（1時間程度）から再度動作を確認してください

上記点検後なお異常音、動作しないなどの異常を感じたらただちに使用を中止してください。
電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店またはお客様ご相談センターに点検、修理を依頼してください。

安全装置について

もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き動作が止まることがあります。そのときは一度電源を切り、少し置いてから再度電源スイッチを入れてください。特に体重100kg以上の方は身体を浮かせ気味にしてお使いください。

愛情点検について

しばらく使用しなかった機器を使用するときは、使用前に機器が正常に動作することを確認してください。

このような症状はありませんか。
- こげくさいにおいがする
- 電源コード、プラグが異常に熱い
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする
- その他異常がある

故障や事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げ販売店またはお客様ご相談センターに点検、修理をご相談ください。

仕　様

販売名	マッサージチェア CHD-5536
医療機器認証番号	225AKBZX00164000
一般的名称	家庭用電気マッサージ器
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格入力	120W
定格時間	20分
オートタイマー	約15分
肩位置調節	5段階
もみ玉幅調節	3段階
もみ速さ	約32回/分
たたき速さ	約430回/分
背すじ全体速さ（往復）	約90秒
背すじ全体移動距離	最長：約64.5cm
背すじ部分移動距離	約9cm
脚もみ速さ	速：約27回/分　遅：約24回/分
ふくらはぎたたき速さ	速：約108回/分　遅：約96回/分
足うらたたき速さ	速：約162回/分　遅：約144回/分
エアーマッサージ空気圧	48kPa以下
背もたれ角度	約120°～約145°
外形寸法	背もたれ/フットレスト 収納状態　幅 約67cm×奥行 約133cm×高さ 約95cm 背もたれ/フットレスト 出た状態　幅 約67cm×奥行 約175cm×高さ 約75cm
質量	約42kg
電源コード長さ	約2m
張地	合成皮革
付属品	ヘッドレスト・背クッション・肩エアーバッグ・座クッション
医療機器製造販売業	大東電機工業株式会社　〒579-8046 大阪府東大阪市昭和町9番11号
医療機器製造販売業許可番号	27B2X00055

アフターサービスについて

- 保証書（裏表紙）
  保証書は所定事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 保証期間中に修理を依頼される場合
  保証書の記載内容に従って修理いたします。
- 保証期間を過ぎて修理を依頼される場合
  修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 補修用性能部品の最低保有期間
  当社は補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しております。（ただし、縫製部品は除きます。）
  補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- その他ご不明な場合
  修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げ販売店またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。

地球の環境保護のため、廃棄するときはそのまま放置しないで各自治体の取り決めにしたがってください。

お客様ご相談センターのご案内

商品の返品･返金などについては、お買い上げ販売店にお問い合わせください。

商品のお取扱い方法、修理などのご相談は

フリーダイヤル **0120-064-762**

※お客様がご加入されている電話（NTT以外の一般回線、PHSおよびIP電話など）によっては、ご利用できない場合がございます。

上記番号がご利用できない場合は下記番号にお問い合わせください。

TEL 086-722-3482

FAX 086-722-5055

岡山大東電機工業株式会社
〒709-3104 岡山県岡山市北区建部町角石谷 1503-1

【受付時間（祝日を除く月～金）9:00～17:00】
都合によりお休みさせていただくことがあります。

お客様の個人情報のお取り扱いについて
お客様よりお知らせいただいた氏名･住所などの個人情報は、当社商品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。なお、お客様の個人情報は弊社で責任をもって管理し、第三者への開示や他の目的には使用いたしません。

メ　モ

メ　モ

〈無料修理規定〉

1. 保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ販売店または、P15のお客様ご相談センターが無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げ販売店または、P15のお客様ご相談センターに依頼してください。
3. ご転居の場合には事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
4. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼になれない場合には、P15のお客様ご相談センターへご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   （ロ）お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
   （ニ）一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷
   （ホ）本書の提示がない場合
   （ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
   （ト）指定外電源（電圧・周波数）使用による損傷
6. 本書は国内においてのみ有効です。
7. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または、P15のお客様ご相談センターにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくはP14をご覧ください。

お客様ご相談センター
〒577-0026　東大阪市新家東町2番38号　TEL.06-6783-8627

製造販売元
大東電機工業株式会社

2014年3月10日 第3版発行